

私の保育園

No.42

子どもの育ちを支える
～保育リボン～



Contents

- 保育の動向と変革のときを迎えて……2
- こんな活動やってます……4 ●キャリア先生の紹介… 6
- 平成28年度各部活動報告… 8

クリスマスおめでとうハレルヤ!!



クリスマス。楽しいことがいっぱいある中、世界中で祝われるその本来の理由を捉えて、マス (=ミサ、礼拝) として営むスタイルを、愛恵保育園では大切にしてきました。

毎年、年長児たちが導き役になって、キリストのお生まれをたたえる「まことのクリスマス」へと私たちをいざなってくれます。最初はろうそくの火をともして「キャンドルサービス」。その後はキリスト誕生のページェント「聖誕劇」。その姿を見て、クリスマスの喜びは、小さいおともだちへと受け継がれていきます。

愛恵保育園 南場安正

クリスマス
おめでとう
イエスさま
ありがとうございます



特別寄稿

保育の動向と 変革のときを迎えて

島根県私立保育園連盟会長 吉田哲明

平素より島根県私立保育園連盟につきまして、ご理解ご協力をいただき誠に有り難うございます。

平成二十三年度より会長職を任せられて以来、再任され六年が経過いたしました。この間、会員園の皆様方のご理解をいただいて、島根私保連の組織編成等見直しを行いながら、同時に全国私立保育園連盟と連携を持ちながら、役員一同務めることができましたのも、皆様方のご支援があつてのことと存じます。あらためて感謝申し上げます。

さて、昨今社会情勢がめまぐるしく変動し、保育界でもそのときを迎えております。

ご承知のように、平成二十七年度には新保育制度が施行され、また平成二十九年度からは社会福祉法の改正により法人改革がされます。

保育制度につきましては、なんといつても公定価格のことにつき、あわせて処遇改善のことではないでしょうか。

待機児解消の観点から、平成二十六年度までの二年間は、保育士不足の解消と人材確保のために保育士等の処遇改善がいわれ、臨時特例交付金で以て賃金改善がされておりました。これが平成二十七年度より運営費が委託費となり、公定価格に賃金の改善分が組み込まれました。

しかし、今以て腑に落ちないのが、あの補助金であった延長保育事業費の基本部分はどこに行つたのでしょうか。いくら試算してみても、どうみても公定価格の保育単価のなかに含まれているとは考えられません。誠に不思議、不可解です。





また賃金の改善はよろしいのですが、加算計算式はあっても、そのもととなる根拠となるものすら見えていませんし、加算見込額をクリアするためには、それ以上のものを保育園が負担しなければ改善したことにはなっていきません。

これでは、今まで賃金の改善をしてきた保育園と、そうでない保育園ではそれ以上の差や違いが生じ、また今後も人件費がますますかさみ運営が厳しくなる見込になります。誠におかしいものだと思いますが、複雑な賃金改善方法ではなく、もっと簡単で分かりやすいものであつてほしいものです。

昨年の秋頃から現在もなお、皆様方の法人・保育園では、社会福祉法の改正で定款変更に係わることで、誠にお忙しいお過ごしと拝察します。

各地でこの説明会や研修が行われましたが、ようやく道筋が見えてきたようにあります。すべての社会福祉法人に評議員会の設置が求められ、地域社会に向けて透明性を表し、法人が責務を持つことを問われていることがあります。このことについては、私たち保育関係者はその意義を見きわめ、衿を正しながら、真摯に受け止めなければならぬと思います。

また、このほかにも、退職共済制度や地域貢献など、さまざまな課題があります。

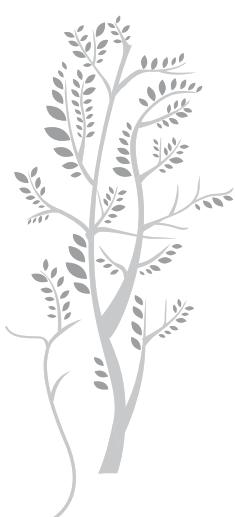
全国私立保育園連盟は、「予算対策・保育制度問題・子どもの育ちを支える」三つの運動を主軸としています。

このような変動のときですが、この運動を展開するにあたっては、会員皆様のご理解ご協力も必要となります。全国私立保育園連盟では運動に際して、全国組織内の各ブロックを通じて地方組織から保育制度等の意見も求めております。変動のときにこそ、このことが大切なのではないでしょうか。

今もなお、国内では、特に都市部・大都市を中心とした待機児問題を抱え、その解消に向けていろいろと施策が立てられています。反面、過疎地・人口減少地域では定員割れを起こしながらも、小規模保育園などは児童数や保育士の絶対数の少ない現状で運営に苦慮しています。単なる待機児解消にだけ目を向けるのではなく、全ての地域に幅広い方策をたててほしいものです。

島根県私立保育園連盟では、毎年度県内の保育団体と活動をともにすることがあり、国や島根県に対して保育制度等要望運動を展開しております。お気づきのことがありましたら申しつけて下さい。

どうか、会員皆様のご理解とご協力をいただき、今後とも絶大なるご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひいたします。



みんな活動やっています

○ 食育の一環

みのり保育園 園長 志田尾義喜

食育推進の一環として、子どもが楽しく食について学ぶことが出来るよう、色々な野菜栽培をしています。

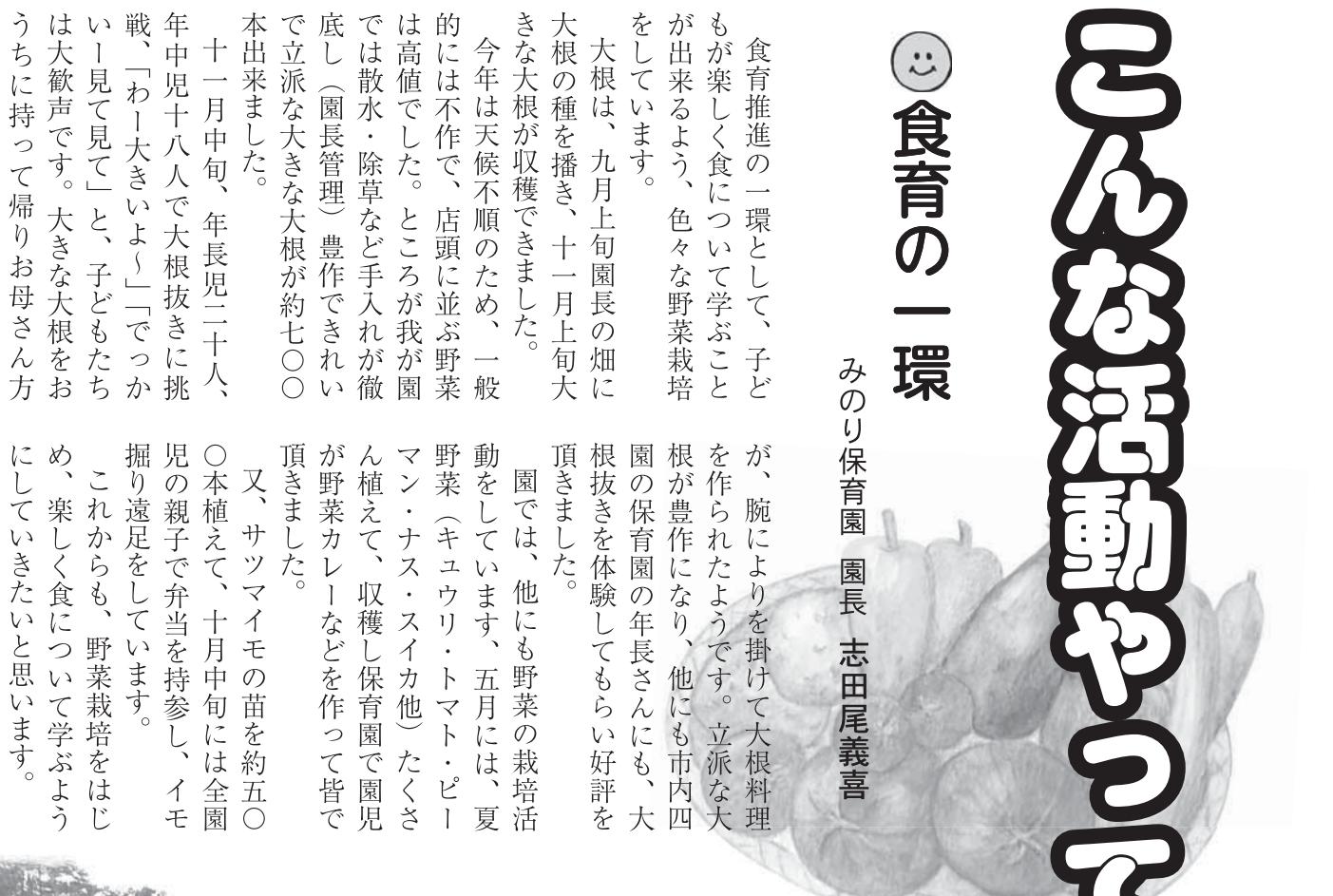
大根は、九月上旬園長の畑に大根の種を播き、十一月上旬大きな大根が収穫できました。

今年は天候不順のため、一般的には不作で、店頭に並ぶ野菜は高値でした。ところが我が園では散水・除草など手入れが徹底し（園長管理）豊作できれいに立派な大きな大根が約七〇〇本出来ました。

が、腕によりを掛けて大根料理を作られたようです。立派な大根が豊作になり、他にも市内四園の保育園の年長さんにも、大根抜きを体験してもらい好評を頂きました。

園では、他にも野菜の栽培活動をしています、五月には、夏野菜（キユウリ・トマト・ピーマン・ナス・スイカ他）たくさん植えて、収穫し保育園で園児が野菜カレーなどを作つて皆で頂きました。

又、サツマイモの苗を約五〇〇本植えて、十月中旬には全園児の親子で弁当を持参し、イモ掘り遠足をしています。





今年は、実習後の感想を
クラス別にまとめてくれま
した。掲示すると、中学生
の素直で率直な感想に職
員も保護者も嬉しさでいつ
ぱいになりました。



☺中学生と遊ぶあゆみっ子

大田市立第一中学校2年生家庭科保育実習を受けて

あゆみ保育園主任保育士 清水典子

今年で八年目になる大田市立第一中学校2年生の保育実習。二年生五クラスが五日間に分かれました。今年も来てくださいました。家庭科の授業の為、保育園への滞在時間は一時間半ほどですが、授業で作った自作のおもちゃを持参してくれるお兄ちゃん・お姉ちゃんは子ども達に大歓迎され人気者です。事前にクラス分け（中学生の希望による）がされていて、0歳児から五歳児までの全クラスに中学生が配置されます。

中学生からは、「嫌がらないか心配」「なついてくれるかな?」等、不安そういう声もありますが、終了時の集会では中学生全員が口を揃えて「楽しかった」「可愛かった」と、感想を述べてくれます。

運動部で活躍する体格のいい男子が膝の上に0歳児を抱き赤ちゃんの顔を覗き込む姿は、本当に微笑ましく思春期真っ只中の中学生の素直で純粋

な一面に感動させられます。当園の卒園児も多く、実習後の感想の中には「○先生が元気でよかったです」と「○先生が元気でよかったです」と、かつての担任を気遣う言葉もあり、年を感じてしまいます。

そして、肝心の園児達は：と言うと、中学生の実習の日には、担任には見向きもせず中学生のお兄さん・お姉さんと、抱っこに肩車、追いかけっこたっぷりとふれ合い、楽しい時間を過ごします。又、終了時の集会では、中学生が全園児・全職員の前で文化祭に歌った校内合唱コンクールの曲を披露してくれますが、これがまた壮大で圧巻の一言です。子ども達は静かに聞き入り、中には涙する職員もいます。

地域で異年齢での関わりが少ない昨今、保・幼・小・中・高がこうした取り組みを重ねていくことの大切さを感じています。

キャリア先生 の紹介



第2ブロック
出雲市
おおつ保育園
藤原玲子先生



おおつ保育園のキャリア先生、“藤原玲子さん”を紹介します。

玲子さん（…と、呼ばれています）は、いつの間にか保育歴15年の大ベテラン！！

経験と共に体も少しずつ大きくなっていますが、若い頃からぜんぜん変わらず明るくて、子どもたちはもちろん職員や保護者の方への気遣いが細やかで頼れる素敵な女性です。

「私、今、何しにここに来たんだっけ？？」「あっ、間違えた！！」「あっ、忘れた！！」などという言動も時にはあるものの、親しみやすく話しかけやすい雰囲気は、大人や子どもたちを和ませてくれます。

今年度は、はちゃめちゃ3歳児クラスの担任として、子どもたちと一緒に追いかっこやごっこ遊びなどをして、室内でも戸外でも走り回っています。子どものありのままを丸ごと受け止めて『（玲子さんの）そばにいると安心して自分を出せる』という雰囲気を作ってくれています。そんな玲子さんがみんな大好きです。

これからも、変わらずそのままの玲子さんでいてほしいな…と思っている同僚たちです。

（職員一同）

第1ブロック
安来市
やすぎ保育園
米田邦子先生



やすぎ保育園のキャリア先生は、勤続32年の大ベテラン、副園長の米田邦子先生です。

副園長としての多忙な業務を行いながら、毎日、給食だけでなく、おやつも手作りにこだわって、おいしいごはんとおやつを作ってくださいり、保護者さんからの「レシピを教えてください」という声には、1つひとつのレシピを丁寧に、かわいい手書きのイラストつきでお返事してくださいます。1つひとつ手書きだからこそその思いが伝わってきて、見習わなくてはと思います。また、ご実家の畠を提供してくださり、子どもたちと一緒に野菜づくりにも挑戦。収穫した旬の野菜を使ってクッキングも行い、食べることの楽しさ、大切さを教えてもらっています。

子どもたちからも、保護者となって保育園に戻ってきた卒園児でもあるお父さん、お母さんからも「くにこせんせい～」と親しみをこめて呼ばれています。

副園長として、栄養士として、保育園のために毎日フル回転。でも、病気でお休みしたことがほとんどないというファイトウーマン。その反面、涙もろく、感動してすぐに泣いてしまう人情派。いつまでも、その温かい人柄、優しい笑顔でみんなを包み込んでくれる、やすぎ保育園のお母さんでいてくださいね。（主任保育士 角 康子）





第4ブロック
益田市
高津保育園
桐山陽子先生

高津保育園勤続20年の表彰をつい先日頂いた桐山先生。

今年度、年長組の担任として毎日子ども達と元気にかかわっています。「あ～忙しい！忙しい！」とくり返しながらもいつも高い笑い声で吹き飛ばしています。

時にはカミナリをおとすこともあります、子どもに「先生って怒ったら怖いんじゃね」と言われ最後には笑ってしまうことも度々あります。

先日も地域の行事に参加した時、本番15分前になって一番大事なCDを忘れた事に気づき保育園まで取りに帰ったり、子ども達と出かけた外出先で持ち物の数が足りなくて持っていたりとハプニングが続いた事も今では笑い話です。

そんな桐山先生との保育園生活も20年をこえ我が子を連れて通勤してくる日々もあつという間に過ぎ、お互いの子どもの悩みを言い合ったりする日々も過ぎていき、今では親の介護の話をしたりと、とてもよいパートナーになりました。

これからも、力を合わせて楽しく保育をしていきましょうね。

(主任保育士 中島美津子)



第3ブロック
大田市
みどり保育園
岩倉永子先生

みどり保育園勤続40年、大ベテラン岩倉永子先生のご紹介をします。子ども達や職員からは「えいこ先生」と呼ばれて親しまれています。

先生はご結婚されてから保育士を取得されました。毎日パワフルで、子ども達の元気さに負けない位に、いつもハツラツとしておられます。地域の伝統や、先生が子どもの頃から親しんだ遊びなど、今でもとてもお上手で、子ども達に優しい口調で教えてくださいます。また、クッキングでの郷土料理や、餅つきの時など長年の経験を活かし、若い保育士・栄養士に指導をしてくださいり、そのスキルは受け継がれています。

40年の間には人口減少の激しいこの地域で、本当に運営自体も難しく、苦しい中を園長先生と職員みんなで工夫し乗り越え、また保護者の方々との信頼も深く築いてこられました。先生は、どうにもならない様な問題は苦しいけれど、頑張ったら乗り越えられる事は励みになる事をいつも教えてくださいり、若い職員や古くから一緒に仕事をしておられる先生方に勇気と安心を与えてくださいます。私自身も保育士として、また人生の素晴らしい先輩としても、先生の事を信頼しております。

えいこ先生いつもありがとうございます。これからもお身体に気を付けて、いつまでも一緒に保育が出来ることを願っています。

(主任保育士 岩倉香織)

平成28年度各部活動報告

予算対策部

●全国私立保育園連盟予算対策委員会関係

第1回

日時 平成28年7月29日(水)13:30～ 会場 衆議院議員会館
出席 堀江予算対策部部長・岩倉事務局長

第2回

日時 平成28年12月14日(水)13:30～ 会場 参議院議員会館
出席 吉田会長・志田尾予算対策部副部長

●島根県保育三団体関係

合同会議

日時 平成28年7月25日(火)14:00～ 会場 益田市総合福祉センター
出席 吉田会長・堀江部長
内容 要望項目作成について

島根県子ども子育て支援課との意見交換会

日時 平成28年8月31日(月)13:30～ 会場 いきいきプラザ島根
出席 吉田会長・南場副会長・相山副会長・清水副会長・堀江部長
内容 要望項目について

島根県保育振興議員連盟総会

日時 平成28年9月15日(木)12:00～ 会場 議事堂別館
出席 吉田会長・南場副会長・清水副会長 内容 陳情事項説明

島根県保育振興議員連盟と保育三団体との懇談会

日時 平成28年9月15日(木)18:00～ 会場 サンラポーむらくも
出席 吉田会長・南場副会長・相山副会長・清水副会長

島根県陳情

日時 平成28年10月5日(水)13:00～ 会場 県庁
出席 清水副会長 内容 県知事、県議会議長、健康福祉部長へ陳情・要望

●請願署名・カンパ活動

●請願署名 17,421名(協力園 105園)

●カンパ金 779,204円(協力園 103園)(全国私立保育園連盟へカンパ金500,000円を送る)

有限会社 ひかりのくに松江



〒690-0012

松本市古志原3丁目15番64号
TEL (0852) 21-6523
FAX (0852) 21-6520

幼児教育に貢献する

シャクエリ



教育用品・園児服・遊具
株式会社 シャクエリ 松江店
松江市東津田町465-6
電話 (0852) 26-5300番
郵便番号 690-0011

2011年7月27日発令「社会福祉法人会計基準」
対応システムとサービスのご案内

CHAPPY 12

とにかく
安心

とにかく安心、保育園様が専門です。
弾力運用も含めて決算処理まで、
お手伝いします。

なにより
早い

訪問するよりも早い、
先進のリモートメンテ！
いつでも対応する事が出来ます。

新会計も新チャッピーに
おまかせください！

いつでも
対応

いつでも対応、御相談 カスタマサポートセンターが、きめ細かいサポートを実現します。

より専門性
を求める
園様には

決算業務から研修会の企画・開催まで、
より専門性を求める園様には、関連企業
株式会社幼保経営サービスをご紹介致し
ます。どうぞお気軽にご相談ください。

開発・販売

株式会社 チャイルド社 コンピュータ部

広島営業所 TEL.082-581-3170

〒734-0023 広島市南区東雲町3-4-3 セントラルハイツ中山102



研修部

研修部長

岡崎由美子

二十八年度は保育士研修に飯田和也先生をお招きしました。指導計画については継続的にご指導いただきています。今後ソフトの導入が進むと、便利な反面理論的な事が分からなくなっていくので、引き続きご指導いただきたい先生です。会計研修は今年も菅野哲先生をお招きして社会福祉法人法改正の特に保育所に関する部分を中心に解説を頂きました。食育研修は管理栄養士の吉田隆子先生をお招きしました。著名な先生なので沢山ご参加いただき本当にありがとうございました。島根は食材が豊富なので、先生自身がもっと知りたいと仰っていましたので、またお招きしたいと考えています。今年度も沢山の職員の皆様がご参加くださいました。盛況のうちに研修を終えることができました。ありがとうございました。



全国大会にて発表
(あさり保育園・さくら保育園)



食育研修会



職員研修会

調査部

今年度の調査部は、各施設における十年以上勤務している職員対象に「職場定着に関する調査」を行いました。この調査は、全国私立保育園連盟調査部より、全国共通項目の調査活動を行うことが提案され、島根県としてもこの調査を実施することとなりました。全国の調査結果については、先日発行された「保育通信」二月号で掲載されています。島根県では、「二十六名の先生からご回答をいたしました」と言いました。お忙しい中、ご協力いただきました先生方、本当にありがとうございました。このアンケート結果については、「二月下旬より島根県私立保育園連盟のホームページに掲載し、ご報告をしていきます。このアンケートを通して、十年以上勤務された先生方が、様々なライフステージを経ながらも、子ども達の成長する姿を喜びとし、また自分が成長できる場として、保育所で働くことに多くのやりがいをもつて取り組んでおられることが伝わってきました。

また、島根県立大学短期大学部へ伺い、進路指導及び進路状況についてお聞きしました。島根県立大学が、出身地域での就職を支援する、県外からの求人票が多く届いている中、求人票のみで就職先を判断せず、ボランティア実習等を通じて、実際園へ出向き、就職先を選ぶ指導を行つておられることなどを知りました。ただ、県西部からの県立大学への入学者数は少なく、こうした点からも中高校生の職場・保育体験等、中高との連携が求められることも感じました。

これらの活動を通して、保育所で働く職員自身がやりがいをもつて働き続け、より質の高い保育を目指すためにも、就労環境の充実が求められることを改めて強く感じました。今回の調査等を通じて、各園での就労環境を見直すきっかけになればと思います。

新鮮な商品に安心・安全をそえてお届けします
乳製品 無添加の和菓子 他

島根中酪

島根県中央酪農業協同組合連合会

本 所

出雲市平野町302
電話(0853)22-5300(代)FAX(0853)25-3780

(有)隱岐中酪

西郷町城町北463
電話(08512)2-2008 FAX(08512)2-2012

松江 営業所

松江市嫁島町8-5
電話(0852)21-5472 FAX(0852)32-2493

西部中酪牛乳販売(有)

益田市安富町1877-1
電話(0856)25-2008 FAX(0856)25-2334

青年部

青年部部長

みどり保育園

園長 岩倉善光

平素から青年部の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

今年度の活動として、十

一月二十四日（木）に松江市エクセルホテル東急に於いて、（公社）全私保連 中国四国ブロック研修大会が開催され、島根私保連理事の先生方と一緒に青年部役員もお手伝いをさせていただきました。中四国から沢山の先生方にご参加いただき、多くの気付きと出会いがありまし

た。

また、一月二十八日（土）に出雲市朱鷺会館に於いて、島根大学 大学院教育学研究科 原広治教授をご講師にお招きし、「苦手や失敗の経験から学ぶこと」と題して全体研修会を行いました。対象を一年～三年目の若い先生方とし、やり取りを重視する為のグループ演習形式で進めました。原先生の柔らかい人柄と、境遇が近い先生同士という事もあり、今まさに悩んでいる事、その解決にはどうしたらいいのかを、笑顔で伝え合つておられました。五名の参加と規模は小さいものの、新たな出会いと研鑽を積んだ内容の濃い研修会となりました。



青年部の活動は、次代を担う保育者の資質向上の場だけでなく、青年部で繋がる出会いが今後の大なります。今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ致します。

広報部

年2回の広報発刊にご協力をいただきありがとうございます。

毎号、第1ブロックから第4ブロックまでの情報を掲載しようと頑張っています。

●NO41号：平成28年9月26日発行

●NO42号：平成29年3月15日発行

☆幼児の豊かな生活環境をめざす☆

有限会社 松江チャイルド社

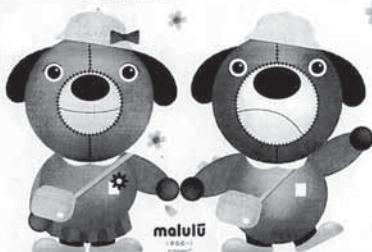
本 社 〒691-0018 出雲市美談町1195
TEL(0853)63-2800 FAX(0853)63-2621
松江営業所 〒690-0854 松江市南平台16-19
TEL(0852)27-2125 FAX(0853)63-2621

合同会社 益田チャイルド

〒698-0021 益田市幸町8-3
TEL(0856)22-0284 FAX(0856)22-2940

キッズガード

『園児総合保障制度』ご加入のおすすめ
(子ども総合保険)



約65%割引
保育園が窓口の団体加入なので、
団体割引(30%)、損害率による
割引(50%)が適用されています。
※加入者50,000名以上の割引率

安心のサービス
急な発熱やケガの応急手当
などのご相談に24時間
年中無休でお応えします。
※ティーベック(株)がご提供します。

簡単な請求手続き

ケガによる入院・通院で
5万円以下の請求はお電話一本で
保険金をお支払いします。
※利用条件がございます。

詳細はパンフレットを
ご覧ください。

引受保険会社
AIU損害保険株式会社



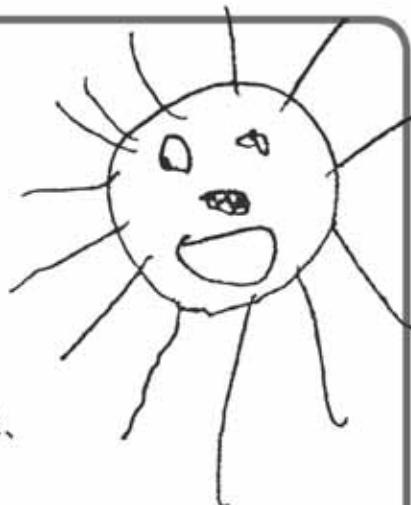
松江支店
〒690-0006
松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル3階
電話0852-26-2781 FAX0852-26-2776
A-000741(有効期限2018年1月)



園および園児を さまざまなリスクから サポートします

園経営には、さまざまなリスクが伴います。

(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、
園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する
各種保険を取り扱っております。



ほいくのほけん (旧:全私保連保険制度)

「園賠償責任保険」
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)」
「特別保育事業賠償責任保険」
など、園経営におけるリスクに関する保険を
ラインナップしています。また、それらを総合的に
補償するセットプランもご用意しております。

園児総合保障 共済制度

園児を24時間補償する
共済制度(こども総合保険)です。
保育者にとっては一般契約に比べて
団体契約による割引の適用で割安な掛金で
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社代理店

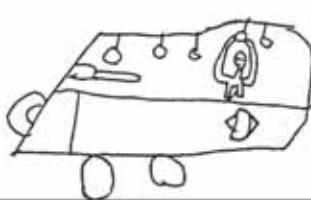
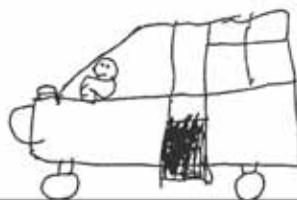
有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課: 公務第二部 公務第一課
TEL: 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・
学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・
こども総合保険の概要についてご紹介したもので
す。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧
ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私
立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、
ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会
社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっ
ては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。





春の行事を
たくさんしたよ!



編集後記

「私保連しまね」第42号をお届けできることをうれしく思います。いつもご愛読いただいている皆様、ご執筆いただいた先生方に感謝します。先ごろ開催された青年部の講演研修会は、原廣治先生のご指導の下、勤務経験3年までの先生方が自己を見つめ、なりたい保育士像に再びフォーカスを絞り、高みを目指してステップアップする…加わってみて、青年部らしい瑞々しさを感じた学びのひと時でした。「私保連が培ってきた仲間意識に、青年の実感や意識をどう重ねていくか…（四則の中の）掛け算的に、積極的かかわってほしい」と、何やら青臭い？ことを挨拶の中で語ってしまったのですが、青年部の活動に大いに期待しています。そんな若い力を、広報誌もまた応援できたらいいな、と思っています。（広報部顧問 南場安正）



わたしたちは子どもの育ちを支え、
みんなの笑顔があふれる社会を目指します。
(全国私立保育園連盟)



私保連しまね No.42

発行日／平成29年(2017)3月15日
発行者／吉田 哲明

発行所／島根県私立保育園連盟(くもぎ保育園)
編集者／山本 恵子・長崎八重美(広報部)

